

## 核燃料物質使用願

バッチ名		バッチ単位数		元素コード	N, D, E, T, P
------	--	--------	--	-------	---------------

借り出し年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

使用責任者 氏名 \_\_\_\_\_ 印または自署

所属 \_\_\_\_\_

職名 \_\_\_\_\_ 連絡電話番号 \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

## 1. 使用場所

- (A1) 放射性試料測定棟  (A5) 大強度放射光実験施設放射光実験施設  
 (A2) 放射線照射棟  (A6) 大強度放射光実験施設北西実験棟  
 (A3) 放射光科学研究施設光源棟  (A7) 大強度放射光実験施設北実験棟  
 (A4) 放射光科学研究施設放射光アイソトープ実験施設

## 2. 使用方法

- 目的1 劣化ウラン(中性子発生ターゲット)を長期貯蔵用鉛キャスク等で保管する。また、フィッションチェンバーを貯蔵箱に保管する。
- 目的2 劣化ウラン、天然ウラン及びトリウムに放射光を照射し、物性その他を研究する。
- 目的3 トリウム230、プルトニウム238、劣化ウラン、天然ウラン及びトリウムを放射線測定器等の較正用線源として利用する。
- 目的4 天然ウラン、劣化ウラン及びトリウムの放射光照射用(目的2)、較正用(目的3)の線源を作成する。
- 目的5 ウラン化合物を化学分析用試薬として使用する。
- 目的6 劣化ウラン及びトリウムを使用してターゲット特性を研究する。

3. 使用期間 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

## 4. 貯蔵場所

- (B2) 放射性試料測定棟貯蔵室  
 (B3) 放射光科学研究施設放射光アイソトープ実験施設線源保管室  
 (B4) ターゲット保管棟

受理年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 受理者氏名 \_\_\_\_\_  
 計量管理責任者 \_\_\_\_\_ 印または自署